

# クラスター政策の変遷

## 第1期科学技術基本計画(平成8～12年度)～地域科学技術振興の基盤づくり～

- ・ 科学技術に対する理解の増進、基礎的・先導的な研究開発の促進、科学技術関連施設の整備に対する支援の拡充
- ・ 産学官の研究開発機関が参加する多様な研究制度の整備・拡充、コーディネート活動の強化
- ・ 公設試験研究機関への支援

## 第2期科学技術基本計画(平成13～17年度)～クラスター政策開始～

地域における「知的クラスター」の形成

地域における科学技術施策の円滑な展開

- ・ 「目利き」人材の養成・確保、コーディネート機能の強化、技術移転の推進
- ・ 地域主導の産学官連携の更なる推進

## 第3期科学技術基本計画(平成18～22年度)～クラスター政策の発展～

地域イノベーション・システムの構築と活力ある地域づくり

「地域における科学技術の振興は、地域イノベーション・システムの構築や活力ある地域づくりに貢献するものであり、ひいては、我が国全体の科学技術の高度化・多様化やイノベーション・システムの競争力を強化するものであるため、国として積極的に推進する。」

地域クラスターの形成

- ・ 地域の戦略的なイニシアティブや関係機関の連携の下で長期的な取組を推進
- ・ 地域のイニシアティブの下で行われているクラスター形成活動への競争的な支援
- ・ 世界レベルのクラスターとして発展可能な地域に重点的な支援
- ・ 小規模でも地域の特色を活かした強みを持つクラスターを各地に育成

地域における科学技術施策の円滑な展開

### 参考:イノベーション関連政策

イノベーション創出総合戦略(平成18年6月総合科学技術会議決定)

イノベーションを種から実へ育て上げる仕組みの強化

- (1)産学官連携の本格化と加速
- (2)地域イノベーションの自立化を強力に推進
  - ・ 地域イノベーションの自立の強化
  - ・ ネットワークを強化し、地域において研究開発の種を実へと育て上げる仕組みを強化
  - ・ 知の拠点としての大学と地方公共団体や地方企業との連携を一層緊密化
- (3)切れ目ない資金供給、知の協働推進
- (4)戦略重点科学技術についての施策の集中的推進

イノベーション25(平成19年6月閣議決定)

<社会システムの改革戦略>

活力ある地域社会を可能にする取組の推進

- ・ 地域産業の活性化
- ・ 地域資源を活用した新商品、新サービスの開発、市場化への支援
- ・ 自治体が主体的に取り組む産業集積・クラスターの形成等への支援
- ・ 集約型都市構造の実現に向けた推進